

情報社会と科学(11/16) もっと勉強するために

■文章の書き方について

『中学生からの作文技術』本多勝一(朝日選書)

『日本語の作文技術』をわかりやすく組み直したものです。文章作成が得意な人も不得意な人も、読めば得るものが必ずあると思います。

■活字になっているもの

『水はなんにも知らないよ』左巻健男、ディスカヴァー・トゥエンティワン

「科学」2006年9月号、岩波書店

「論座」2007年2月号、朝日新聞出版

「化学」2007年4月号、化学同人

田崎晴明氏のページ(学習院大学理学部)の中の、『水からの伝言』を信じないでください」

<http://www.gakushuin.ac.jp/~881791/fs/>

大学生なら必ず理解できます。

菊池誠氏のページ(大阪大学大学院理学研究科)

「水伝」を含むニセ科学への精力的な批判が展開されています。

<http://www.cp.cmc.osaka-u.ac.jp/~kikuchi/index-j.html>

Kenneth G. Libbrecht 氏のページ(カリフォルニア工科大学・物理)の中の、“SnowCrystals.com”

綺麗な結晶が沢山見られます。

<http://www.its.caltech.edu/~atomic/snowcrystals/>

『スノーフレーク』ケネス・リブレクト(山と溪谷社)、『雪の結晶』ケン・リブレクト(河出書房新社)

(同一人物です)

Skeptic's Wiki 「水は答を知っている」という項目があります。

<http://sp-file.que.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

中谷宇吉郎について

中谷宇吉郎は、戦前・戦後に活躍した物理学者として、研究業績だけではなく、優れたエッセイも多数遺しています。

『雪は天からの手紙』中谷宇吉郎エッセイ集、池内了・編、岩波少年文庫

『雪』中谷宇吉郎、岩波文庫

■推進側

江本勝氏関係のページ・株式会社I.H.M.

<http://www.hado.com/>

『水からの伝言』vol.1-4 (江本勝、IHM 総合研究所) 波動教育社

他にもサンマーク出版などから多数

■その他

『カルト資本主義』齋藤貴男、文春文庫(2000年、単行本は1997年)

科学というより、経営・ビジネスの観点からの批判です。

ソニー、京セラ、科技厅、EM、船井、ヤマギシ、アムウェイなどが取り上げられています。ニセ科学の社会的な側面を知るには格好の本です。